



宮崎県立都城工業高等学校

教務部通信

H28. 1. 8

新年明けましておめでとうございます。今年も都城工業高等学校をよろしく願います。

3号から期間が開きましたが、冬休みは短く2学期終業式と3学期始業式は近いので、まとめて第4号となります。

ついに3学期。始業式では「次のステップへの0(ゼロ)学期と思って…」という話をされていました。特に3年生は卒業を迎えます。その先はそれぞれが、未知の道へ進むとき。しっかり準備してほしいものです。



3学期の行事

- 1/22：学科別課題研究発表会
- 1/26~29：3年生学年末テスト
- 2/ 2：校内課題研究発表会(各学科代表が1・2年生に発表します)
- 2/ 4：推薦入学者選抜
- 2/23~26：1・2年生学年末テスト
- 3/ 1：第55回卒業式
- 3/8・9：一般入学者選抜
- 3/18：入学者選抜合格発表
- 3/23：3学期終業式
- 3/28：合格者登校日
- 3/30：離任式

これ以外は学級通信などで確認下さい。

平成27年度 第2学期終業式 教務部の話(こんな話をしました)

いよいよ2学期の終業日を迎えました。

本日12月22日までで、授業日数が148日で、今年度の残り授業日数が51日となります。3年生は、1月末までの登校+卒業式予行や卒業式等で17日くらいの出校日数となっています。「有終の美」を飾るためにも、これまでをしっかり振り返り、残る日数を充実させられるように取り組んでほしいと思います。

さて、今日12月22日は「冬至」です。

(夏至は14:15)

毎年のように話をしていますが、昼時間が10時間5分となり、年間で最も短い時期です。12月27日頃から、徐々に昼時間が延び始めますが、日の出はしばらくの間おそくなり続けますので、あまり実感はないですね。

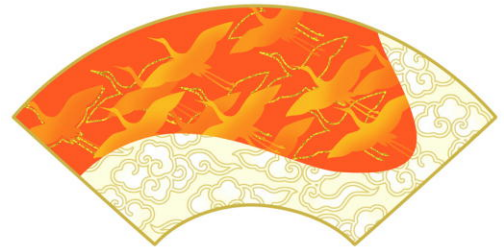
最も昼の短い時期を過ぎて、2月くらいに気温の低い時期がやってくることや、その厳しい冬が終わることで、梅や桜の花が開花の時期を迎えることなどを考えると、今苦しいからこそ将来の大きな喜びを感じられるのでは無いでしょうか。

16日間の休業期間、のんびりする時間も必要でしょうが、休み明けには課題テストなどもあります。無為な時間にならぬよう、健康に留意して、落ち着いた生活を送って下さい。

(今日は、最近読んだ本の中から「ノートルダム清心学園理事長 渡辺和子さん」の文章を引用してお話をしました。)

短くお話しするために、元の文章から遠くなっている部分もありますが、自分の生活を振り返って、考えてみて下さい。

人生には思いもかけないことがあります。病気や失敗や大切な人の死など、理不尽でつらいことがいっぱいあります。



そんなとき私たちには、その先の道を見いだそうとする力があるはずですが、今の人たちはその力が弱くなっているみたいです。自分の力で道を見出そうとしないで、誰かが何とかしてくれるのをただ待っている。とても依頼心が強くなっています。

依頼心が強いということは稚い^{おさな}ということです。いつも誰かに頼り、誰かのせいにして、自分のことしか考えない。そこにはマイナスをプラスにする力は育ちません。

その大きな原因の一つは、面倒なことをしなくなったからだと思います。あまりにも便利な世の中になり過ぎてしまって、面倒なことはいやになり、簡単で安易なほうがいいと思ってしまう。

でも、生きていくうえで面倒くさいことはたくさんあり、それを嫌がらずにこなしていくことで、大人になっていくのではないのでしょうか。

日々面倒なことから逃げずに、自分の言動を見つめること。そこに凜とした美しさが生まれると思います。

誤解をされたり、誹謗中傷されたり、いじわるをされたりする。生きていればそんなことはしょっちゅうです。(注1) でもそこで、やり返したりしてはいけません。いじわるをされたから、いじわるの仕返しをするのでは、相手と同じレベルに下がってしまう。その瞬間に美しさは失われます。

きれいさはお金で買えますが、美しさはお金では買えません。自分自身の努力で作り上げていくしかないのです。そして美しさとは強さでもあります。その強さを養うために、美しい生き方をしたいと思います。

いよいよ3学期、締めくくりの期間であり、次の段階への準備期間です。面倒なことに挑戦しつつ日々を大切に過ごし、より有意義な時間にして下さい。

(注1)：いじめは絶対にだめなことと考えていますが、原文からそのまま引用しました。私も、いやな思いをすることがあるよ…。と、加えながら)